第9期(2017年4月1日～2018年3月31日)事業報告書

特定非営利活動法人　銀河鉄道

Ⅰ．事業の成果

1．特定非営利活動に関する事項

A. 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業(障害者就労継続事業B型)

2017 年度は現理事長の体制になり２年目となりました。まだまだ厳しい状況が続くと予想され、そこで 2017 年度は初心に帰り

- 銀河鉄道理念「勤労　日常　感謝　そして希望」
- 銀河鉄道使命「私たちの使命は人が変わる支援をすることである」
- 運営原理「思いやりのこころ　進化と進歩」
- 支援指針「リカバリー支援（エンパワーメントの向上　ＱＯＬの向上)」

を掲げ、利用者のより良き人生～幸せにつながるよう、全職員が全力で取り組みました。
そのためにも

①情報の共有　②リカバリー支援の継続　③機微の感じ取れる銀河鉄道職員へ

をテーマに掲げ、より良い就労支援事業が行なえるよう、また 2018 年度に予定されていた報酬改定に備えるための準備期間としました。新規採用も行いそれに伴い、職員個々の士気も向上し積極的な職務への取り組みが見られ、努力も成果を出してきていると感じます。職員個々の成長が極めて堅調な運営と支援体制の強化に繋がったと感じています。今後とも行政、関係機関、団体並びに市民のみなさまをはじめとする、いわゆる「社会」への感謝を忘れずに、より一層就労支援事業に尽力してまいります。

(1)組織体制

ａ）銀河鉄道　役員構成

役職名	2017 年度	2016 年度
理事長	大野 勉	大野 勉
理事	三原 繁善	三原 繁善
理事	永田 恵理	永田恵理
理事	佐藤 人美	佐藤 人美
監事	高木 誠一郎	髙木誠一郎

ｂ）銀河鉄道　職員体制

直間区分・職種		2017 年度	2016 年度
間　接 部　門	管理者	大野 勉	大野 勉
	サビ管	永田 恵理	永田 恵理
	総務課	永田・佐藤（兼：支援員）	永田・佐藤（兼：支援員）
	小計	2.5 名	2.5 名
直　接 部　門	支援部長	大野 勉	大野　勉
	支援員	高木・竪谷・後藤・塚本	髙木・竪谷
	工賃向上支援員	大野 勉	後藤
	小計	4.5 名	3.5 名
	合計	７名	６名

(2)施設の運営状況

	2017 年度実績	2017 年度計画
年間開所日数	260 日	269 日
年間延利用者数	4,085 人	4,385 人
１日あたり利用者数	15.7 人	16.3 人
１人・１日あたりサービス料	8,017 円	7,772 円

(3)施設の年間登録人員推移

2017 年４月１日	入所者	退所者	2018 年４月１日
23 人	15 名	14 名	24 人

＊退所者　　名の退所理由別内訳

・就　職　４名　　・他施設へ　７名(A型含む)　　・自己都合　３名

(4)就労事業の運営状況

前年と同様、「施設外就労事業」を核に、「室内事業」、「棚田農園事業」および「その他事業」の４事業を実施しました。

就職等の影響もあり利用者総数は減少しました。その影響もあり売上は昨年比９１％と事業開始後、初めて減少しました。

（就労事業の売上内訳）　（単位：千円）

事業区分	2017年度売上	2016年度売上	対前年比
施設外就労事業	3,098	3,549	87%
室内事業	2,140	2,157	99%
棚田農園事業	465	573	81%
その他事業	189	187	101%
計	5,892	6,466	91%

（就労事業別の利用者従事状況）　（単位：人）

就労事業区分	2017年度	2016年度	対前年比
施設外就労事業	988	1,222	80%
室内事業	2,828	2,932	96%
棚田農園事業	192	156	123%
その他事業	77	75	102%
計	4,085	4,385	93%

ａ）施設外就労事業

・ＪＡべっぷ日出のカボス収穫作業が裏年ということもあり不調でした。
その影響もあり参加人数、売上ともに減少しました。

（主な施設外就労先）

・ＪＡ杵築みかん作業、ＪＡ野津甘太くん作業、ＪＡべっぷ日出カボス作業
ＪＡ犬飼カボス作業
・除草作業
大分県聾学校、大分県ハートコム、大分労働局、その他
・高橋ファーム
・新規　　産業科学技術センター除草作業

・新規で大規模な年間受注での除草作業を受託しました。その分納期に追われ、他の作業に影響が出ており次年度の改善点となりました。

b）室内事業

・本部 102 号室、103 号室および隣接駐車場にて行う各種軽作業並びに朝市等での野菜等販売事業です。

ア）　継続作業

Jパック箱折作業。佐伯印刷禁札作業。山下工芸作業。松が丘朝市。
オリエント半田付け作業。島田商店電力計分解作業。
高橋ファーム芋の袋詰め作業。

イ）　規模縮小作業

東宝物産作業。革細工作業。

・従事人数は微減でしたが昨年と変わらない売上でした。

c．棚田農園作業

・昨年同様、施設外作業が忙しかったことや、また獣害の影響もあり売上は減少しました。一昨年の課題を改善できなかったことは深く反省しております。
農作業に興味を持つ利用者が増えているので、次年度は全力で取り組みます。

・経常的販売先は、
ニューモート（野菜卸）、松が丘朝市（月２回）、銀河施設前販売の３販売を主力とし、臨時で開かれるイベント販売が加わります。

（5） 利用者工賃と工賃会計

（施設の工賃支給の状況）　（単位：円）

	2017 年度	2016 年度	対前年比
工賃総支給額	5,136,800	5,520,000	93%
1 人平均工賃月額	18,816	19,928	94%
同日額	1,321	1,279	103%
同時給	295	280	105%

注）数字は大分県報告ベース。

・工賃会計は苦しい１年となりました。2016 年度の堅調な増加を考慮しベースアップをし、年度末に 30 万弱の賞与を支給しました。
週５日利用されている方の一般就労およびA型就労への移行を促進し、しかしその反面新規利用者は週に２～３日、あるいは半日のみの利用者が多く、日額・時給は増額したのにも係らず月額は減少しました。今後B型事業をしていくうえでの課題とも言えます。

(6)就労移行支援

銀河鉄道は、従来から「就労継続支援Ｂ型」の枠組みの中で、積極的に「就労移行支援」に取り組んでいます。

（2017 年度の就職実績）

・一般就職(公共職業安定所)　１名
(運送関係)　１名
(物流関係)　１名
(食器洗浄)　１名
・就労継続支援Ａ型　３名
計７名

一般就労４名の内、３名が現在も雇用を継続しています。従来から職場定着のための支援もしておりましたが、2018 年度新設される職場定着支援事業を前向きに検討したいと考えています。
一般就労がまだ難しい方にはＡ型就労への移行を支援しました。３名ともいずれは一般企業での就職を目指しており、ステップアップにしてほしいものです。

(7)利用者福利厚生

・レクレーション、スポーツ

４月	平和市民公園	花見
５月	大分県総合社会福祉会館	バレーボール大会
７月	銀河鉄道隣接駐車場にて	バーベキュー
10 月	ホルトホール横広場	障害者秋の交歓会
11 月	用作公園	紅葉狩り
12 月	施設内	クリスマス会
２月	ＯＢＳボウル	ボーリング大会

2017 年度のレクレーション参加者は延べ 77 名でした。

・インフルエンザ予防接種補助、通所交通費補助、昼食費補助を実施しています。

(8)職員等の研修・教育

・大分県等の実施する各種研修等に積極的に職員を派遣しました。

・施設自己啓発制度の利用促進を促しました。

(9)職員処遇、福利厚生

・４月　　規程に基づく定期昇給を実施しました。
・６月　　職員の定期健康診断を実施しました。
・８月、12月および３月　　年３回の賞与を支給しました。（計３ヶ月分）
・11、12月　　インフルエンザ予防接種補助を実施しました。

(10)財政状況

・2017年度収支も、年間利用者数が計画を大きく下回りましたが総じて堅調に推移しました。
・財務体質的には、土地・有価証券等の安定的固定資産の保有はないものの、借入金・補助金等の外部依存性の固定負債または収入もありません。
・堅実な就労支援事業と、今後の就労移行および定着支援事業の兼業化を視野に入れ、引き続き財務体質強化を図ります。

B. 障害者総合支援法に基づく地域活動支センターを経営する事業等

ＮＰＯ銀河鉄道定款に記載する「障害者総合支援法に基づく地域活動支援センターを経営する事業」を始めとする上記Ａ以外の事業については、2016年度は実施していません。

2. その他の事業

2017年度において、「その他の事業」は実施しておりません。

Ⅱ．事業の実施に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従業員の人数	受給者の範囲人数	支出額
障害者総合支援法に基づく障害者福祉サービス事業	障害者が就労を通じ社会に参画するための総合支援	通年	本部・自主農園・派遣先企業等	７人	主として、大分市内居住の障害者40名	約40百万円
障害者総合支援法に基づく地域活動支援センターを経営する事業	実施していません。					
障害者総合支援法に基づく相談支援事業	実施していません。					
誰もが暮らしやすいまちづくりや地域との交流等に関する事業	実施していません。					
その他目的を達成するために必要な事業	実施していません。					

2017年度特定非営利活動に係わる活動計算書

2017年4月1日～2018年3月31日

特定非営利活動法人　銀河鉄道（単位：円）

勘　定　科　目	2017年度決算	2016年度決算	増　減
Ⅰ.経常収益			
1.受取会費		0	0
2.受取寄付金		0	0
3.受取助成金等		0	0
4.事業収益	38,743,849	40,546,103	△ 1,802,254
就労支援事業収益	5,892,159	6,466,273	△ 574,114
就継Ｂ利用者負担	100,318	0	100,318
障害福祉サービス等事業収益	32,751,372	34,079,830	△ 1,328,458
5.その他収益	3,394	6,589	△ 3,195
経常収益計	38,747,243	40,552,692	△ 1,805,449
Ⅱ.経常費用			0
1.事業費	38,250,432	40,134,874	△ 1,884,442
（1）人件費	24,474,914	26,172,846	△ 1,697,932
役員報酬	0	0	0
職員給与	16,955,174	18,977,887	△ 2,022,713
職員賞与	4,158,618	3,826,534	332,084
法定福利費	3,361,122	3,368,425	△ 7,303
（2）その他経費	13,775,518	13,962,028	△ 186,510
就労支援事業費	5,890,378	6,460,620	△ 570,242
賃借料	2,344,000	1,959,000	385,000
ガソリン・交通費	841,384	865,808	△ 24,424
給食費	489,340	516,570	△ 27,230
備品・消耗品費	266,853	398,571	△ 131,718
修理費	629,114	394,189	234,925
福利厚生費	111,084	259,764	△ 148,680
水道光熱費	344,950	369,159	△ 24,209
減価償却費	630,227	693,692	△ 63,465
利用者通所・昼食費補助費	353,800	375,200	△ 21,400
就労支援金	268,000	319,900	△ 51,900
その他	1,606,388	1,349,555	256,833
2.管理費	65,400	55,458	9,942
（1）人件費	0	0	0
（2）その他経費	65,400	55,458	9,942
会費	65,400	55,400	10,000
雑費その他		58	△ 58
経常費用計	38,315,832	40,190,332	△ 1,874,500
当期経常増減額	431,411	362,360	69,051
Ⅲ.経常外収益	0	0	0
Ⅳ.経常外費用	0	0	0
1.固定資産除去損	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期正味残産増減額	431,411	362,360	69,051
前期繰越正味財産額	17,864,354	17,501,994	362,360
次期繰越正味財産額	18,295,765	17,864,354	431,411

2017年度特定非営利活動に係わる貸借対照表

2018年3月31日現在

特定非営利活動法人　銀河鉄道（単位：円）

勘定科目	2017年度決算	2016年度決算	増　減
Ⅰ資産の部			
1　流動資産	19,016,888	19,672,325	△ 655,437
現預金	11,947,339	13,405,721	△ 1,458,382
未収入金	6,903,372	6,100,605	802,767
前払費用	166,177	165,999	178
2　固定資産	2,563,862	1,157,169	1,406,693
建物付属設備	1,357,367	530,701	826,666
機械設備	0	0	0
器具備品	129,828	171,003	△ 41,175
車両	916,667	295,465	621,202
家賃保証金	160,000	160,000	0
資産合計	21,580,750	20,829,494	751,256
Ⅱ負債の部			
1　流動負債	3,284,985	2,965,140	319,845
未払金	2,859,573	2,872,576	△ 13,003
預り金	425,412	92,564	332,848
2　固定負債	0	0	0
長期借入金	0	0	0
負債合計	3,284,985	2,965,140	319,845
Ⅲ正味財産の部			
前期繰越正味財産	17,864,354	17,501,994	362,360
当期正味財産増加額	431,411	362,360	69,051
正味財産合計	18,295,765	17,864,354	431,411
負債及び正味財産合計	21,580,750	20,829,494	751,256

2017年度特定非営利活動に係わる事業会計財産目録

2018年3月31日現在

特定非営利活動法人銀河鉄道　（単位：円）

科　目：摘　要		2017年度決算	2016年度決算	増　減
Ⅰ資産の部				
1　流動資産		19,016,888	19,672,325	△ 655,437
現金	手元有高	18,921	158,588	△ 139,667
普通預金	大分銀行西支店	10,920,564	12,298,514	△ 1,377,950
	ＪＡバンク別府石垣支店	1,007,854	948,619	59,235
	ＪＡバンク大分八幡支店	0	0	0
未収入金	国保連２・３月分	5,824,920	5,799,860	25,060
	ＪＡ大分	112,200	105,400	6,800
	ジェイパック他	966,252	195,345	770,907
前払い費用	事務所家賃４月分等	166,177	165,999	178
2　固定資産		2,563,862	1,157,169	1,406,693
建物付属設備		1,357,367	530,701	826,666
機械設備		129,828	171,003	△ 41,175
車両		916,667	295,465	621,202
家賃保証金		160,000	160,000	0
資　産　合　計		21,580,750	20,829,494	751,256
Ⅱ負債の部				
1　流動負債		3,284,985	2,965,140	
未払金	３月分職員給与	1,472,718	1,354,458	118,260
	３月分工賃（賞与）	753,300	844,400	△ 91,100
	３月分給食代	45,630	141,570	△ 95,940
	３月分就労支援金	0	59,300	△ 59,300
	３月分通所・昼食費補助	30,550	38,400	△ 7,850
	鬼塚電気	0	97,200	△ 97,200
	Ｕｕｕ	0	0	0
	社会保険会社負担分	557,375	337,248	220,127
預り金	社会保険料	370,271	92,564	277,707
	所得税	55,141	0	55,141
2　固定負債		0	0	0
負　債　合　計		3,284,985	2,965,140	319,845
Ⅲ正味財産		18,295,765	17,864,354	431,411